

VOL. 1

未来の世代のために
できること

堆肥がいの生活

ダンボール
コンポスト
で循環生活

■ 生ごみを捨てたあとのこと — 日々の暮らしとつながる地球温暖化 —

生ごみってもえる？

生ごみの80%以上は水分です。つまり、もやすためには、たくさんエネルギーが必要です。エネルギーをたくさん使えば、地球温暖化につながることに…。



地球温暖化が進むと？

嵐や大雨などの異常気象が増えたり、ホッキョクグマなどの生きものが暮らしにくくなったり、その土地で栽培できる農作物が変わってきたりします。



今、私たちにできること

豊かな地球環境を子どもたちの世代に残すために、1人ひとりにできることってなんでしょう？ その1つが、自然の循環に逆らわず、生ごみを捨てる暮らしから活かす暮らしへと変わることです。



■ はじめよう！ダンボールコンポスト — 今すぐはじめる生ごみを捨てない暮らし —

① ダンボール箱を用意

愛媛ではおなじみのミカン箱がオススメ♪



② ダンボール箱の組立

内側・外側の四隅を粘着テープで補強します。



③ 生ごみ分解基材を用意

平成26年度愛媛県資源循環優良モデル認定商品：ダンボールコンポスト基材「MazeMaze」を推奨しています。



④ 虫よけカバーづくり

いらなくなったTシャツの脇の下から縫い合わせれば、簡単につくれます。



⑤ ダンボールコンポスト完成！

ダンボール箱の中に分解基材を入れ、カバーをかぶせればできあがり。



⑥ 生ごみが消える？

この中に生ごみを入れてまぜれば、微生物が生ごみを分解します。



ダンボールコンポストのよいところ

- 電気を使わないこと
- 堆肥として使えること
- 低コスト
- 庭や畑がなくても取り組めること

生ごみだってたいせつな資源なんだ。ポクは「捨てるなんてもったいない」って思うよ！



ダンくん

問合先

生活環境課リサイクル推進係 ☎24-1111 内線2272

※次回は、広報うわしま7月号に掲載します。